

2026年度

長崎県保健師助産師看護師

実習指導者講習会



看護教育における実習の意義並びに実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識、技術を修得させることを目的とする

主催 長崎県

実施 長崎県看護キャリア支援センター

区分	科目	時間	目標・内容	受講方法	受講期間
教育及び看護に関する科目	教育原理	15	教育の本質の基本知識、概念及び必要な理論を学ぶ。 ・教育の本質、目的 ・教育活動の特性	eラーニング活用	6月～9月
	教育方法	15	教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ。 ・授業形態、教育方法及び教材の活用 ・教授-学習過程の理解 等		
	教育心理	15	人間の発達と学習過程における心理的な特徴についての基礎知識及び必要な理論を学ぶ。 ・成長発達に伴う学習者心理の理解 ・学習過程における心理 等		
	教育評価	15	教育評価の基礎知識及び必要な理論を学ぶ。 ・教育評価の目的と方法 ・講義、演習、実習評価の方法 等		
	看護論	15	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護について視野を広げ、自己の看護観を明確にする。 ・看護の機能と役割 ・看護場面と看護観の再構成 ・健康の概念と健康支援 ・倫理的課題とその対応方法 等		
	看護教育課程	15	教育目的・内容・カリキュラムの考え方を知り、看護教育課程について理解する。看護実践と思考過程を結びつけた指導方法を理解する。		
実習指導に関する科目	実習指導の原理	15	実習指導を意図的・計画的に実践する必要性と方法がわかる。 1. 実習の意義 2. 実習指導の方法 3. 実習指導の役割 4. その他	集合研修	11月～12月
	実習指導の評価	15	実習計画・指導方法を評価し、指導内容を改善する必要性と方法がわかる。 1. 実習評価の意義 2. 実習評価の方法 3. その他		
	実習指導の実際Ⅰ	15	看護基礎教育における、各看護学実習の目的・目標など基本的な知識を学ぶ。		
	実習指導の実際Ⅱ	60	授業デザインの作成および実習指導場面の疑似体験を通して、実習指導者の役割と意義、学生が看護を学べるよう支援するあり方を理解する。今後の自分の役割と課題を明確にできる。		
総計		195			

受講期間 eラーニング 6月～9月 集合研修 11月～12月(23日間程度) ※eラーニング詳細および受講期間は受講者決定後通知

会場 eラーニング 所属施設・自宅等インターネットに接続できるパソコンがある環境

集合研修 諫早会場：ながさき看護センター（長崎県諫早市永昌町23番6号）
佐世保会場：長崎県看護キャリア支援センター（長崎県佐世保市平瀬町3番地1）

対象 ①保健師、助産師、看護師または准看護師養成所の実習施設で、実習指導者の任にある者、及び、将来実習指導者となる予定にある者
②上記養成所において実習指導の任にある者
③保健師、助産師、看護師としての実務経験が3年以上ある者
④原則として、講習期間全日程に出席できる者

申込方法 対象施設には申込書をお送りします 申込締切 4月20日(月) 定員 36名程度 受講料 20,000円 ※納入方法は受講決定で通知

長崎県看護キャリア支援センター

〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町3番地1

TEL 0956-23-8207 FAX 0956-23-8212

mail nagasaki.kyaria@sweet.ocn.ne.jp

